

第61回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 幹事会議事録

日時：2023年5月13日（土）10：30～11：10

会場：大手町サンケイプラザ 2階（201+2）

出席者：上妻 謙（支部長）

《敬称略》

阿古潤哉、安齋 均、伊苅裕二、石井秀樹、小林欣夫、菅野晃靖、高橋佐枝子、高橋 稔、田中信大、松村昭彦、武藤 誠、矢嶋純二、山口淳一、小川崇之（第60回会長）、藤田英雄（第61回会長）、吉町文暢（第62回会長）、佐藤明（第63回会長）、緒方信彦（第64回会長）、武安法之（第65回会長）
山崎隆文（コメディカル副部会長）
名誉会員：本江純子
【以上22名】

議題：1）第61回地方会会長挨拶

現段階での登録は794名。これに当日の参加登録が加わる。演題は156であったが、コロナの影響があって2題が取り下げとなり154となった。今回は特に会場でのディスカッションを重視したいということでポスターを取りやめて全て口演発表とした。その他にはランチョンセミナー5題、一般セミナー4題、教育講演3題、ショートレクチャー6題となった。企業からの協力もあって全体として黒字で運営できるものと考えている。

2）新運営委員ならびに現運営委員の異動報告

【報告】

- ①荒井隆秀 埼玉医科大学国際医療センター
- ②保屋野真 新潟大学医歯学総合病院
- ③小松宏貴 イムス東京葛飾総合病院
- ④中島 真 行田総合病院
- ⑤森 敬善 昭和大学藤が丘病院
- ⑥重永豊一郎 大崎病院東京ハートセンター
- ⑦中林圭介 春日部中央総合病院
- ⑧福島裕介 藤沢湘南台病院
- ⑨清水 誠 国際親善総合病院

この後行われる運営委員会にて出席を確認し正式に承認となる。
門平忠之先生は本人からの連絡で辞任となった。

3）第62回地方会（2023/10/13・14）について

【報告】

会長の吉町文暢先生（東海大学医学部付属八王子病院）より、タイトルの主旨や準備の進捗についての説明がなされた。

ライブは、ストラクチャー、EVTのビデオライブとコロナリーの生ライブの3本に加えてコメディカル側のライブを予定している。配信は東海大学八王子病院からのみとし、車谷容子先生にも八王子病院に来ていただく。費用の関係から学術会ではハイブリットは採用しない。運営委員の中でも若い先生方から順にお声掛けをされていて、それらの先生方を前面に出すような企画を考えている。

4）第63回地方会（2024/5/11）について

【報告】

会長の佐藤明先生（山梨大学医学部附属病院）より上記日程で開催すべく準備を進めている旨の報告がなされた。

5）第64回地方会（2024/10/11・12）

【報告】

会長の緒方信彦先生（上尾中央総合病院）より上記日程で開催すべく準備を進めている旨の報告がなされた。

第65回（2025春）の会長は武安法之先生（茨城県立中央病院）に決定しており、第66回（2025秋）については今秋の地方会で検討する。

6）第60回地方会（2022/10/14・15）会計等報告

【報告】

第 60 回地方会について会長の小川崇之先生（東京慈恵会医科大学附属病院）より、セミナーや機器展示が予想より少なくなり、予算確保に苦労したが 961 名の参加を頂き、Web からの発表を取り止めにする等会場の使い方を工夫することで経費削減が出来、全体としては黒字となった旨の報告がなされた。企業からの資金は今後も減る傾向にあるので、地方会長になられる先生は 1 年乃至 1 年半前辺りから各企業に声掛けをして頂くようお願いしたい。

- 7) 2022 年度会計報告と 2023 年度予算案について **【承認】**
2022 年度会計について上妻支部長より説明がなされ、審議の結果異議無く承認された。
2023 年度予算について上妻支部長より説明がなされ、審議の結果異議無く承認された。

8) 運営委員推薦について **【承認】**

- ①岡部俊孝 昭和大学横浜北部病院
- ②青山里恵 船橋市立医療センター
- ③矢野秀樹 群馬県立心臓血管センター
- ④遠藤彩佳 東京済生会中央病院
- ⑤嵐 弘之 東京女子医科大学
- ⑥新居秀郎 筑波記念病院つくばハートセンター
- ⑦浅野 拓 聖路加国際病院
- ⑧羽柴克孝 横須賀市立うわまち病院
- ⑨坂賢一郎 横須賀市立市民病院
- ⑩久保隆史 東京医科大学八王子医療センター

以上の先生方が推薦され、諮ったところ羽柴先生のみ学会入会年を本部に確認することを条件に全員承認された。

次回開催の運営委員会へお招きし、出席いただいて正式に就任となる。

今後は推薦書に入会年を記すことを必須とする。

- 9) 関東甲信越会則の改定について **【承認】**
支部役員の定年の規定について、提出されている資料に基づき支部長より説明がなされた。
審議の結果異議無く承認された。

- 10) コメディカル部会報告 **【報告】**
昨年度開催された第 8 回茨城カテーテル治療コメディカルフロンティア研究会並びに第 5 回千葉メディカルスタッフ研究会のコメディカル部会について支部長より報告がなされた。

- 11) 本部からの報告 **【報告】**
働き方改革について厚生労働省と労働基準監督局との折り合いがつかず、当学会としては静観するしか無いという状況である。専門医制度についてもサブスペシャリティに関する問題で審議が停止してこちらも静観するしか無い状況である。
当学会は厚生労働省からの信頼も厚いので、出来ることを淡々とやっていく。

- 12) その他
- ・地方会の際に開催される運営委員会の開催時刻について、これまではランチオンセミナーに重なる時間帯に開催していたが、今後は今回案内した時間帯のように午後の開催とすることを主な流れとする。
 - ・支部の資産について、現預金を一つの口座に置いているのはその保証についてリスクがあるのではないかと指摘がなされた。本部と相談して検討することとする。

以上